

静岡県・沼津市

祝 富士山 世界遺産登録

沼津港の魅力

沼津港は沼津ICより車で25分、沼津駅からバスで10分、市街地に近接しています。特徴は日本で最も高い富士山と日本で最も深い駿河湾の高低差6,276mの分水嶺にあります。伊豆半島の玄関口で山海の幸が豊富です。

周辺には、飲食店街、深海水族館、魚市場、大型展望水門「びゅうお」があり、新鮮な地魚を使った食事処、生産量日本一のアジの干物が並ぶ土産処、観光施設など見どころが満載です。

食のグルメ

数多ある魅力の中から、「うなぎ処 京丸」を選びました。問屋直営の店で、ウナギ屋さんには稀有なモンドセレクション金賞を二度受賞しています。適正価格で吟味された品書きは多彩です。私は「京丸」一押し「うなぎ問屋のよくばりうなめし」を選びました。

熱した溶岩石の上に、うなぎのかば焼きが一匹、白焼き、肝焼きが乗っています。まずは白焼きを山葵醤油で食べます。淡麗な中に濃厚さが宿った絶妙な味です。蒲焼は皮がパリッと身はふっくらとして、非の打ちどころのない焼き加減です。芳醇なたれと良く合いご飯が進みます。石の温熱効果で最後まで熱く食べられます。

妻は「うなぎまぶし一本」を選びました。ひつまぶしといえば、名古屋が有名です。「京丸」のひつまぶ

うなぎ問屋のよくばりうなめし



うなぎまぶし一本

しはそれに比肩します。

一匹のうなぎを最後まで飽きないで食べられる工夫がされています。一膳目は蒲焼をそのまま味わいます。二膳目は薬味を加えて食します。三膳目は出汁を加えて旨みが混然一体化したお茶漬けにします。食べ進むほどに食が進む不思議な食べ物です。

景観のグルメ

さて、美食を味わった後は、大型展望水門「びゅうお」で景観を堪能しましょう。地上高30mの高さから眼下に港を俯瞰し、夕暮れ時になると、北に夕焼けの富士山、南に駿河湾に沈む夕日を眺めることができ

ます。

山海の共演は筆舌に尽くしがたい絶景です。心身が疲れていると感じたら美麗なる富国有徳の理想郷“ふじのくに”に來たれ。

(西島奉一・70回記)



大型展望水門『びゅうお』